

- 一 労働委員会持設
- 二 労働会館建設
- 三 簡費組合擴張

(九) 伸銅組合新進會總會並日本労働
 総同盟加盟式

六月廿六日大坂市天王寺公會堂ニ於テ首題令具申行末會者約一千名(會
 員ト認めル者八百名佐友電線製鋼兩所職工約二百名)組合長賀川豊彦、携
 摺トシテ團體交渉權ノ意義、最低賃銀ノ制度等ニ就テ述入、賀川座長帝
 ニ着キ各生員ヨリ會務ノ報告、會計報告アリタル後、役員、遂ニ卒ヲ行ハ
 次テ刈谷秀右佐友爭議ニ関スル警告書文ヲ朗讀シ之ヲ會社ニ提出シ及者ヲ
 求ムルコトヲ決議シ總會ヲ終シ

組合長 賀川豊彦、 理子 安藤也村外七名

顧問 久田清三、 村島綿次外二名

續イテ加盟式ニ移リ刈谷秀右決議文ヲ朗讀シ、総同盟會長代理松岡駒吉、携摺アリ
 関西同盟會長須々木純一ハ伸銅工組合ノ加入ヲ感謝シ茲ニ兩名握手ヲ為シ大坂
 刷子工組合外四労働團體ノ祝辭アリ刈谷之ニ答答式ヲアレリ

決議文

伸銅工組合新進會ハ日本労働總同盟ニ加入ス

右決議ス

大正十年六月廿六日 伸銅工組合新進會

進テ友佐濱説會ヲ開催シタルカ末、會者約千八百名、久田清三外
 十五名ノ演説アリ約二時、召半ニシテ閉會セリ

(六月廿六日)
 大坂市